

茨城県金融広報委員会  
土浦市立土浦第四中学校

## 実 施 報 告

### 「金融教育研究発表会（土浦第四中学校）」（2月13日開催）

#### 【学校の特徴や概要】

土浦市立土浦第四中学校は、1952（昭和27）年の設立で、今年、創立68年目を迎える歴史と伝統のある学校です。生徒達は、文武両道のもと恵まれた教育環境の中で、勉学・部活・生徒会活動に取り組んでいます。

学区内には、大型ショッピングモールである「イオンモール」、自転車で10分程度の距離には土浦駅があり、比較的土浦市の中心部に位置する学校です。市街地に位置し、祖父・祖母に面倒をみてもらっている生徒も多くみられます。また、大型ショッピングモールだけではなく、コンビニエンスストア等も数多くあるため、生活に必要なモノがすぐ手に入る環境です。

2月13日（木）に金融教育研究発表会を開催し、研究校として2年間（2018・2019年度）金融教育に取り組んできた成果を発表したほか、第7学年から第9学年で実践発表を行いました。また、「パクンマクン」（アメリカ人と日本人のお笑いコンビ）による講演会も行いました。

#### <参加者>

679名

- 生徒600名、開催校教員40名、開催校保護者10名、  
教育委員会4名、他校教員21名、地域の方々4名

#### 1. 全 体 会（研究主任による本校の研究についての説明）

金融教育研究校の委嘱を受け、研究主題を「生きた知識としての金銭・金融教育の実践を目指して」とし、金融教育の研究に取り組んできました。

これらの時代ITの進捗、社会情勢の大きな変化の中で生きる生徒達にとって、自ずと選択に責任を持つ力を身に付ける必要があると考えます。

そこで、金融教育の視点から、①資産について主体的に考える力、②経済について理解しようとする態度、③自分達の生活について「お金」という視点で考える力、が必要ではないかと考えました。これらの「生きた知識」を身に付けることができるよう、本校の研究主題を「生きた知識としての金銭・金融教育の実践を目指して」として研究を進めてきました。



## 2. 実践発表 (各学年の代表による実践発表)

- (1) 7 学年では、「金融・経済の仕組みを学ぼう」と題して、自分たちで商品を企画・販売する活動を行い、その中で、「お金がどのように動いていくのか」の仕組みを学びました。

夏期の P T A や体育祭の活動を行って、収支や利益について考え、学区内の小学校におけるバザーでの活動を行い、冬期の P T A で活動報告および利益についてのパネルディスカッションを行いました。



- (2) 8 学年では、「自分たちで出店し商品を販売しよう」と題して、継続的に販売できるものを企画し、持続的にモノを供給したり売ったりするうえでの工夫について学習しました。

商品の企画や試作を行って、金融機関の方を招いて、経営に関する講義を受け、販売物や供給方法を決定・試験販売を行い、商品の改善点等を検討し、イオンモール等様々な場所での販売を行って、クラス毎に経営活動を行いました。



(3) 9 学年では、「金融の仕組みや動きを市場の動きから考えよう」と題して、資産運用について学習しました。

経済や金融についての学習について、生徒達が資産運用を通じて実際の株価変動と同様の動きをするシミュレーションソフトで学習しました。この実践を行うに当り、「投資」という仕組みについての理解を深めるため、金融機関の方を招いて、投資の考え方などの講演をして



頂きました。その後、シミュレーションソフトを用いて、実在する企業に投資し、株価の変動と社会情勢の関係についての学習を重ねました。

### 3. 講演会

「パッケンマッケン」（アメリカ人と日本人のお笑いコンビ）から、「中学生のこれから知っておきたいお金の貯め方（貯金）と使い方（投資）」と題する講演が行われました。

「お金の入手方法」、「お金の使い道」、「お金の節約」、「お金の貯め方・増やし方」、などについて、ユーモアを交えたお話でした。また、講師が聴講する生徒達のところに行って、直接インタビュー形式で講演が行われた時などは、会場が大いに盛り上がりました。



### 4. プログラム

13:00～13:50 開会行事・全体会

主催者挨拶

茨城県金融広報委員会副会長代理 山本 一紀

来賓挨拶

土浦市教育委員会教育長 井坂 隆

全体会（実践発表）

研究主題「生きた知識としての金銭・金融教育の  
実践を目指して」

発表者：碓井 真人 研究主任（開催校教諭）

14：00～14：50 実践発表

第7～9学年 総合的な学習の時間

第7学年：「金融・経済の仕組みを学ぼう」

- 商品の企画や販売を通じて、生活に  
結び付く知識や考え方を身に付ける。

第8学年：「自分たちで出店し商品を販売しよう」

- 企画した商品の価値をニーズに  
合わせて設定し、継続的に取り組む。

第9学年：「金融の仕組みや動きを市場の動きから  
考えよう」

- 模擬株式投資の活動を通じて、社会  
における企業の役割や責任について  
考察する。

15：00～16：00 講演会

テーマ：「中学生のこれから知っておきたいお金の  
貯め方（貯金）と使い方（投資）」

講師：パクンマクン

16：00～16：10 閉会行事

主催者挨拶

土浦市立土浦第四中学校校長 根本 正

以 上